

令和7年度大学・高専機能強化支援事業
（支援1：学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援）
事業概要

令和7年2月申請時点

1. 基本情報

大学名	崇城大学	設置区分	私立
学校種	大学	都道府県	熊本
大学全体の総収容定員	3,200 名 ※令和6年5月1日時点		
学部学科組織構成	工学部（機械工学科、ナノサイエンス学科、建築学科、宇宙航空システム工学科）、芸術学部（美術学科、デザイン学科）情報学部（情報学科）、生物生命学部（生物生命学科）、薬学部（薬学科）		
事業計画名	崇城大学デジタル創生学部（仮称）設置計画		

2. 事業概要

熊本の産業振興ビジョンに示された重点成長5分野では、特に半導体産業の急速な発展に伴い、デジタル技術を活用できる人材の地域内確保が喫緊の課題である。 本事業では、デジタル時代に対応した人材を育成するため、新たにデジタル創生学部を設立する計画である。学部の定員は80名とし、社会のニーズや地域企業との事前協議を踏まえて「データサイエンス」「健康・食」「デジタル技術」を柱とする2つのコースを設ける。教育・研究体制を構築し、VUCA時代に対応できる人材育成を重視する。また、グローバル視点を養う英語教育や新たな挑戦を促すアントレプレナーシップ教育を導入し、多面的なデータ解析スキルを持つ人材の育成を目指す。 さらに、将来的にはデジタル創生リサーチセンター（DIRC）を設置する予定である。国内外の企業や研究者との連携を強化し、外部資金の獲得や研究レベルの向上を図りながら、地域と世界をつなぐ先進的な研究拠点を目指す。

3. 本事業で新たに設置等を行う組織

改組予定年度	令和10年度
認可申請・届出の別	認可申請
改組内容	学部の新設（当該大学が授与する学位の分野の変更を伴わないもの）
設置等組織名	デジタル創生学部 デジタル創生学科
設置等組織の学位分野	工学関係 - - - - -
当該学部等の所在地	熊本県熊本市西区
入学定員	新設予定
収容定員	新設予定
入学定員の増加数	80 名
他学部等の入学定員の減少数	30 名



事業計画名	崇城大学デジタル創生学部（仮称）設置計画				
-------	----------------------	--	--	--	--

基本情報					
改組予定年度	令和10年度	設置等組織名	デジタル創生学部・デジタル創生学科（仮称）	入学定員増数（合計数）	80名
所在地	熊本県熊本市西区	改組内容	学部の新設（当該大学が授与する学位の分野の変更を伴わないもの）	入学定員減数（合計数）	30名

社会や地域のニーズ・課題

デジタル人材不足>>熊本では特に半導体産業からの専門的デジタルスキルを持つ人材の要請>>（その陰に隠れているが）農業、食品、健康、防災分野などの課題をデジタル技術で解決できる人材も必要>>分野横断的にデジタル技術を活用できる人材の育成

概要・コンセプト・特徴

- ✓ 地域社会の課題やビジネス分野と関連付けて**データサイエンス・デジタル技術**を学ぶ。
- ✓ 地域の社会や産業の発展に貢献できる**実践的な人材育成**を推進する。
- ✓ グローバル視点を養う英語教育や新たな挑戦を促す**アントレプレナーシップ教育**を強化する。

デジタル技術による「見える化」
→ 「いのちとくらし」に関わる 社会課題解決

多様な視点からの学び

文系・理系を問わず、幅広い分野の知識を習得し、多角的な視点から問題解決に取り組める能力を養う。

デジタル技術活用

AI、IoT、データ解析など、最新のデジタル技術に関する知識と実践力を身につけ、分野横断的に活用する能力を養う。

デジタル創生学部

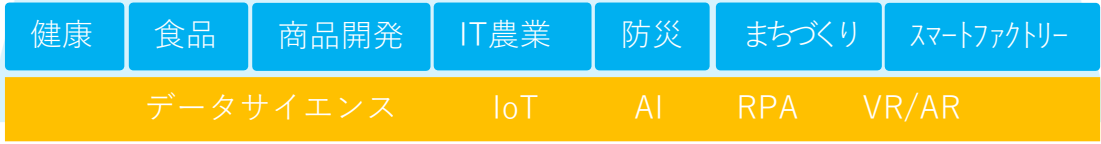
グローバルな視点

国際的な社会課題を理解し、グローバルな視点で活躍できる人材を育成する。

実践的な教育

産学連携PJや社会課題解決型PJ（PBL）を通じて、実社会で求められる能力を養う。

急速に変化する社会において、デジタル技術を駆使し、
多様な社会課題を解決できる人材を育成する。



教育内容・育成する人材像

- ✓ **実社会に即した知識とスキル**を身につけられる教育環境を整備する。
- ✓ **多面的なデータ解析スキル**を持つ人材の育成を目指す。
- ✓ デジタル技術を駆使し、地域社会や産業の発展に寄与する**創造性と実践力**を兼ね備えた人材を育成する。

連携を通じた教育体制の整備

- ✓ 企業や自治体、他大学、海外大学との連携を活用し、実践的かつ**国際的な教育プログラムを整備し、実施する。**
- ✓ 産学官連携協定を活用し、農業、食品、健康、防災といった地域課題を題材にした講義を実施するとともに、**地域課題解決型学習（PBL）**を推進する。

多様な入学者の確保

- ✓ **女子枠入試**（入学後の経済支援や留学支援、特殊講座）や複数名の女性教員配置などにより**女子学生が学びやすい環境**を整備し、女子入学者を確保する。
- ✓ 数学の配点を他学部より低くするなどにより**文系入学者**を確保。
- ✓ 探求活動プログレス選抜・探求活動アピール選抜の継続的な実施により**研究志向**入学者を確保。